【幼稚園用】実習ポートフォリオの使い方マニュアル

更新日: 2022年8月8日

1.1 版

はじめに

・幼稚園用実習ポートフォリオは、附属幼稚園用のデジタル版教育実習日誌です。作成していく際は、次 の「教育実習日誌の書き方」にそって作成するようにしましょう。

1. 具体的に書く

観察したこと、実践したこと、話し合ったことの事実を具体的に書き、それについての考察や感想を率直に述べること。

2. 焦点化して書く

一日の広範囲な内容はメモにとどめ、最も印象的な内容に焦点を当て、テーマづけて書くこと。

3. 毎日書く

日誌はたまっていくと印象もうすれ、味気のないものになり研究資料にもならなくなる。どんな ことがあっても毎日書くという原則に立つことが大切。

4. 楷書で書く

誤字、脱字、当て字は禁物である。書いた文字文章もあなたの姿や態度の一部である。上手下手 でなく誠意のある日誌にしたい。

- ※1 実習ポートフォリオでは「日誌を提出する」という操作はありません。毎日、時間割を作成、 1日の振り返りを入力することで提出となり、その内容を指導教員の先生が確認します。
- ※2実習ポートフォリオでは「文字を書く」という操作はありませんが、変換ミスなどによる誤字、 脱字に注意しながら入力しましょう。
- ・この実習ポートフォリオは、大きく以下の流れで作成していきます(2~4は、教育実習期間中毎日入力するものです)。それぞれの入力方法、操作方法は、次のページ以降の説明を確認してください。

教育実習がはじまる前に入力する

1. 実習の目標の入力

教育実習開始から終了まで日々入力する

- 2. 教育実習計画表の入力
 - 2-1. 実習予定表の入力
 - 2-2. 指導計画(週案・週日案)の入力
- 3. 日々の時間割の入力(授業の追加、各種授業記録の登録)
 - 3-1. 1日の時間割の作成(授業の追加、活動または学習内容の入力)
 - 3-2. 自分の授業への授業記録の登録、自己評価の登録
 - 3-3. 参観する授業への授業参観記録の登録、相互評価の登録
- 4. 日々の日誌(1日の振り返り)の入力

教育実習の中間に入力する

5. 教育実習自己評価表(中間評価)の入力

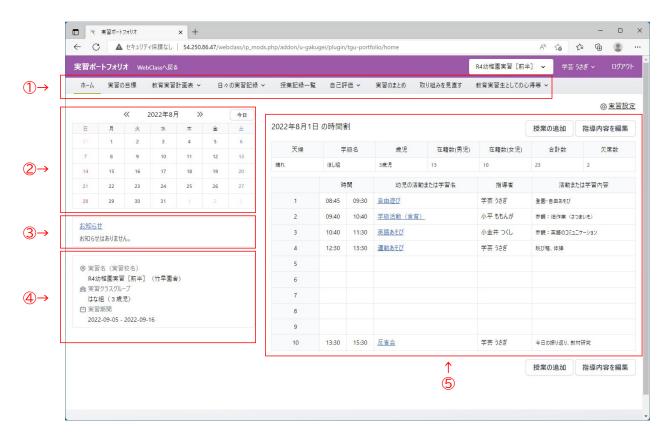
教育実習最終日に入力する

6. 教育実習自己評価表(最終評価)の入力

目 次

1. 実習の目標の入力	.4
2. 教育実習計画表の入力	.5
2-1. 実習予定表の入力	.6
2 – 2.指導計画(週案・週日案)の入力方法	.9
3. 日々の時間割の入力(授業の追加、各種授業記録の登録)	12
3-1.1日の時間割の作成(自分の授業/参観する授業の追加、活動または学習内容の入力)	14
(1)自分の授業を追加する場合	15
(2)参観する授業を追加する場合´	17
(3)授業を削除する(まちがえて作成してしまったとき、入力内容をなおしたいとき)	19
(4) 参観する授業を削除する(参観をやめるとき)2	20
(5)参観者を追加する(参観者を招待する)2	21
3-2. 自分の授業への授業記録の登録、自己評価の登録2	25
(1)授業者の記録の登録方法2	26
(2)授業への自己評価の登録方法2	28
3-3. 参観する授業への授業参観記録の登録、相互評価の登録	30
(1)授業参観者の記録登録方法	31
(2)授業への相互評価の登録方法3	33
(3)相互評価へコメントを送る3	35
4. 日々の日誌(1日の振り返り)の入力	37
5. 教育実習自己評価表(中間評価)の入力3	39
6. 教育実習自己評価表(最終評価)の入力 4	12

【幼稚園用】実習ポートフォリオのホーム画面



番号	名称	説明
1	メニューバー	このメニューバーから、入力が必要な教育実習日誌の各項目の画面へアクセスできます。 ホーム・・・・・・・ 実習ポートフォリオのホーム画面実習の目標・・・・・ 実習の目標の入力/確認画面教育実習計画表・・・・ 教育実習計画表の入力/確認画面日々の実習記録・・・・ 日々の授業の記録、日誌の入力/確認画面授業記録一覧・・・・・ これまでの授業記録の確認画面自己評価・・・・・・ 教育実習自己評価表の入力/確認画面実習のまとめ・・・・・ 実習のまとめ(はなむけ)の確認画面実習のまとめ・・・・・ 実習のまとめ(はなむけ)の確認画面はなむけは、実習終了後に、副園長先生等が記入します 取り組みを見直す・・・・ 授業記録/PDF ダウンロード画面教育実習生としての心得等 教育実習に関する資料の確認画面
2	カレンダー	このカレンダー内の日付をクリックすることで、日付を移動できます。 今日の時間割だけでなく、過去の時間割、先の時間割を表示できます。
3	お知らせ	教育実習に関係するお知らせがある場合、こちらに表示されます。
4	実習グループ情報	自分が属している、実習グループ (配当校)、実習クラスグループ (配当学級や教科) の情報が表示されます。
(5)	今日の時間割	今日の時間割が表示されます。最初は空っぽなので、授業の追加ボタン、 指導内容を編集ボタンから時間割を作成する必要があります。

教育実習がはじまる前に入力する

1. 実習の目標の入力



- ・メニューバーから【実習の目標】をクリックすると、実習の目標の入力画面が表示されます。
- ・表示されている説明をよく読み、①の入力欄に実習の目標(研究の課題等)を入力します。
- ・入力が終わったら、②の【保存】ボタンをクリックします。保存をクリックしないと入力されたことに なりませんので注意してください。
- ・入力後に修正したい場合は、修正を反映させた後、【保存】ボタンをクリックしてください。

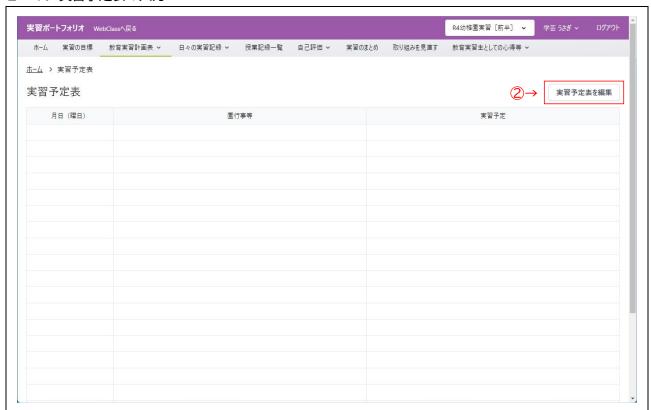
教育実習開始から終了まで日々入力する

- 2. 教育実習計画表の入力
- ・教育実習計画表には、2つ入力するものがあります。1つは「実習予定表」、もう1つは「指導計画(週 案・週日案)」です。
- ・「実習予定表」は、教育実習期間中の実習園における行事や、実習の予定を入力するものです。
- ・「指導計画(週案・週日案)」は、教育実習期間中の指導計画や週案・週日案を入力するものです。

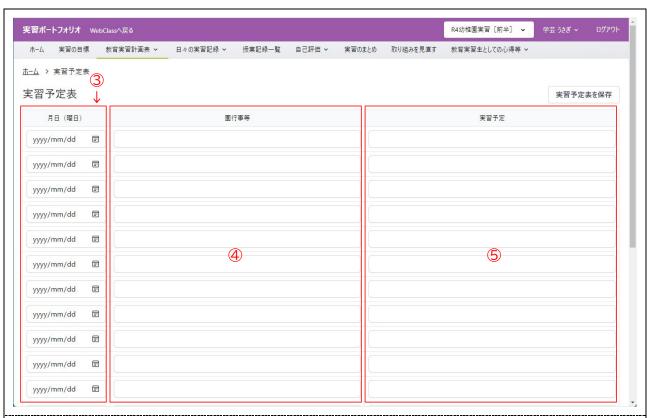


- ・教育実習計画表についてそれぞれ入力していくときは、メニューバーの【教育実習計画表】をクリック します。
- ・クリックすると、①のように【実習予定表】と【指導計画】のメニューが表示されます。入力しようと するものについて、クリックしてください。このあとのページで、実習予定表、指導計画の入力方法を 説明します。

2-1. 実習予定表の入力



- ・メニューバーから【教育実習計画表】→【実習予定表】をクリックすると、実習予定表画面が表示されます。
- ・実習予定表を入力するためには、右上の②の【実習予定表を編集】ボタンをクリックします。



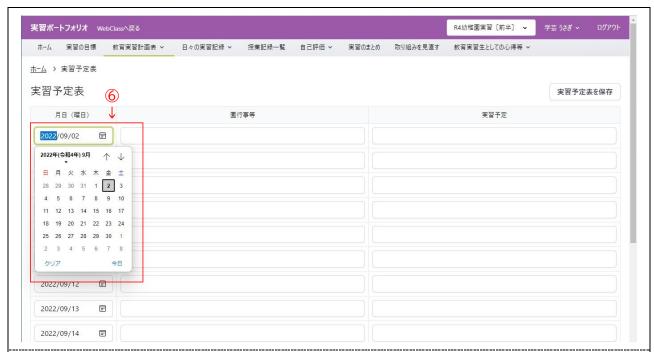
・実習予定表画面は、次のように構成されています。

③日付選択欄:教育実習期間にあわせて日付を選択する欄です。クリックするとカレンダーが表示さ

れて、日付を選択して入力することができます。

④園行事等欄:それぞれの日付における実習園の行事等について入力する欄です。

⑤実習予定欄:それぞれの日付における実習予定について入力する欄です。



- ・日付は、カレンダーマークをクリックすると、⑥のようにカレンダーが表示されます。教育実習期間に 合わせて入力したい日付を探してクリックします。
- ・日付を選び間違えた場合は、再度カレンダーマークをクリックして、正しい日付を選択してください。

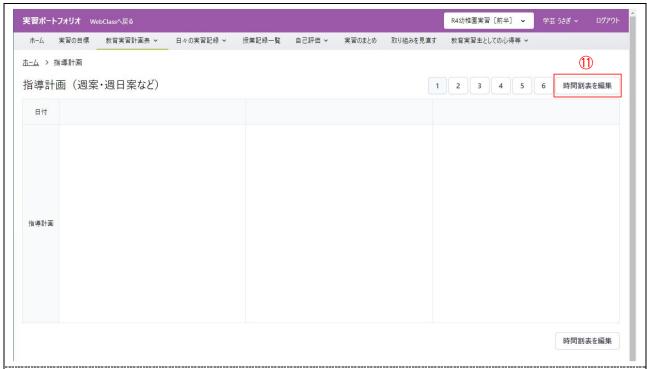


- ・⑦の園行事等の欄には、その日付における実習園の行事等を入力します。
- ・⑧の実習予定の欄には、その日付における実習予定を入力します。
- ・日付の選択や園行事等、実習予定の記入ができたら、⑨の【時間割表を保存】をクリックします(実習 予定表は後から修正したり、加筆したりすることもできます)。



・実習予定表を保存すると、⑩のように選んだ日付や入力した園行事等や実習予定が確認できます。追加する予定や、編集したい予定がある場合は、再度【実習予定表を編集】ボタンをクリックして、追加、編集後、【実習予定表を保存】ボタンをクリックして反映させてください。

2-2. 指導計画(週案・週日案)の入力方法



- ・メニューバーから【教育実習計画表】→【指導計画】をクリックすると、指導計画(週案・週日案など) 画面が表示されます。
- ・指導計画を入力するためには、右上の⑪の【時間割表を編集】ボタンをクリックします。



・指導計画画面は、次のように構成されています。

②日 付 選 択 欄:教育実習期間にあわせて日付を選択する欄です。クリックするとカレンダー

が表示されて、日付を選択して入力することができます。

⑬指 導 計 画 欄:それぞれの日付の指導計画(週案・週日案など)を入力する欄です。

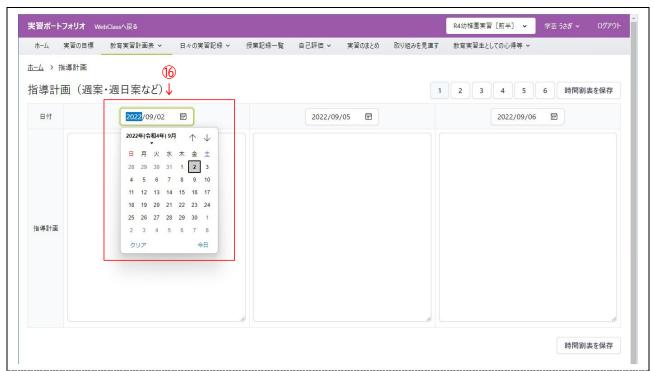
(4) **(4) 日付切替ボタン:** 1ページにつき3日分の指導計画を表示/入力ができます。続きの日付につ

いて表示/入力するときに切り替えるボタンです。 最大 15 日分の指導計画

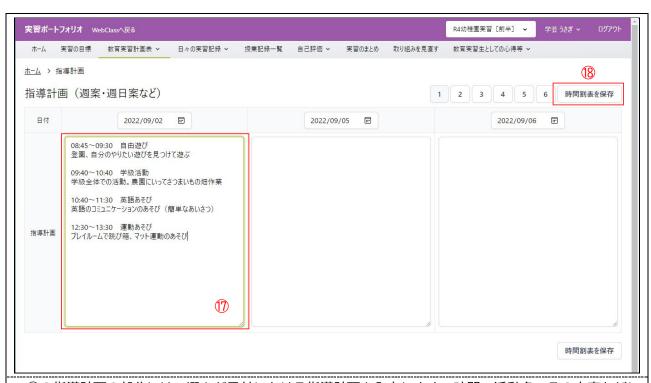
を入力することができます。

(5)時間割表保存ボタン:入力した指導計画の内容を保存するためのボタンです。入力したり編集した りした内容は、この保存ボタンをクリックしないと反映されないので注意し

てください。



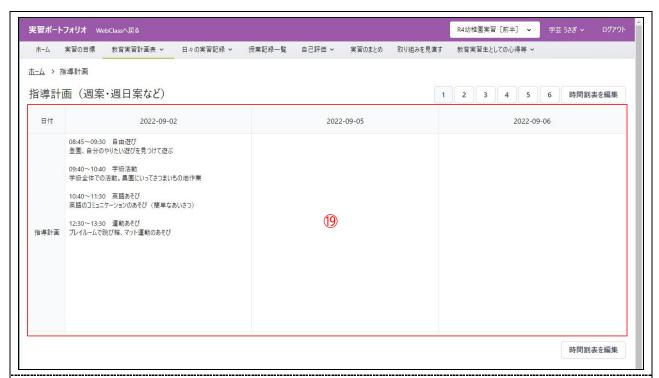
- ・日付は、カレンダーマークをクリックすると、⑥のようにカレンダーが表示されます。教育実習期間に 合わせて入力したい日付を探してクリックします。
- ・日付を選び間違えた場合は、再度カレンダーマークをクリックして、正しい日付を選択してください。



・⑰の指導計画の部分には、選んだ日付における指導計画を入力します。時間、活動名、その内容などに

ついて自由に入力します。

・日付の選択や指導計画の記入ができたら、®の【時間割表を保存】をクリックします(指導計画は後から修正したり、加筆したりすることもできます)。



・時間割表を保存すると、⑩のように選んだ日付や入力した時間割が確認できます。別の日の時間割を追加したい、編集したい場合は、再度【時間割表を編集】ボタンをクリックして、追加、編集後、【時間割表を保存】ボタンをクリックして反映させてください。

教育実習開始から終了まで日々入力する

3. 日々の時間割の入力(授業の追加、各種授業記録の登録)



- ・ホーム画面の右側の時間割部分は、大きく分けて3つの部分で構成されており、それぞれ操作をして時間割(学級情報等、時刻・幼児の活動または学習名・指導者、活動または学習内容)を入力します。
 - ①学級情報等:ここは【指導内容を編集】ボタンから入力できます。その日の天候、担当する学級名、 歳児、在籍数(男児、女児)、欠席数などの学級情報等を入力します。
 - ②時刻・幼児活動または学習名・指導者:ここは【授業を追加】ボタンで授業を追加することで、時間割を入力することができます。講話や参観などの実習園内の予定、自分の担当する授業(活動や学習)、参観した授業(他の教育実習生が担当する授業)をそれぞれ、名称、開始時刻/終了時刻を入力して追加していきます。
 - ③活動または学習内容: ここは【指導内容を編集】ボタンから入力できます。活動または学習内容には、 追加した授業の活動または学習内容などの詳細を入力します。

【授業の追加】の考え方

- ・授業の追加には、大きく分けて2つの追加方法があります。
- ・1つは「自分の授業を追加する」です。ここでは、自分の担当する授業を作成して追加したり、講話や集会、反省会などの実習園の予定、参観する実習園の先生の授業を作成して、追加したりすることができます。「自分の授業を追加する」から授業を作成して追加すると、その授業や予定に関する記録や振り返りを蓄積することができます。
- ・もう1つは「参観する授業を追加する」です。ここでは、自分の配当学級にいる他の教育実習生の授業を追加することができます。また、他の学級、他の学年の教育実習生の授業も追加することができます。 「参観する授業を追加する」から授業を追加すると、参観した際の記録やアドバイス・気づいたことを相互評価として蓄積することができます。
- ・ただし、「参観する授業を追加する」ときは注意が必要です。参観予定の授業の教育実習生が「自分の 授業を追加する」から授業を作成していないと、「参観する授業を追加する」の授業一覧に表示されず、 追加することができません。授業一覧に表示されていない場合は、まだ参観予定の授業が作成されて いない、もしくは、ちがう日付に授業が作成されている場合があります。参観予定の授業日を確認し、 授業が作成されるまで待って、参観する授業を追加しましょう。
- ※また、指導教員の先生や実習園の先生の授業を参観する場合、その先生が授業を作成してくださっている場合があります。指導教員の先生や実習校園の先生が授業を作成している場合は、「参観する授業を追加する」から探して、授業を追加してください。作成されていない場合は、別途、自分で授業を作成して授業を追加するようにしてください。

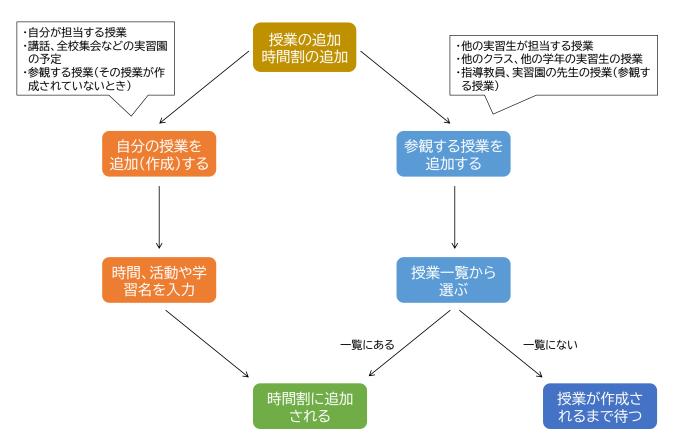


図:追加する授業・予定別の「授業の追加」フローチャート

3-1. 1日の時間割の作成(自分の授業/参観する授業の追加、活動または学習内容の入力)



・まず、時間割の作成にあたって、学級情報等の入力をします。学級情報等の入力は、ホーム画面内の① の【指導内容を編集】から行います。



- ・②の部分にテキスト入力欄(天候、学級名、歳児、在籍数(男児)、在籍数(女児)、合計数、欠席数) が表示されます。その日の天候、担当の学級名や、在籍数、合計数、欠席数を入力します。
- ・入力後、③の【指導内容を保存】ボタンをクリックします。保存をクリックしないと入力されたことになりませんので注意してください。修正が必要な場合は、入力し直して、再度、保存ボタンをクリックしてください。
- ・続けて、時間割を作成していきます。ホーム画面内の④の【授業の追加】ボタンをクリックします。

(1) 自分の授業を追加する場合



- ・授業の追加メニューが表示されます。⑤の部分で「自分の授業を追加する」か「参観する授業を追加する」かを選ぶことができます。自分の授業を追加する場合は「自分の授業を追加する」をクリックして、以下の内容を入力します。
 - **⑥時程:**追加したい時間割の授業時間(1~10のコマ)を選択します。同じ授業時間には自分の授業 を作成し追加することができません。空いている授業時間を選択します。
 - ⑦時間:追加する授業の開始時刻~終了時刻を選択します。
 - ⑧幼児・児童・生徒の活動または学習名:追加する活動、学習の名称や予定の名称を入力します。
- ・⑥~⑧の入力が終わったら、⑨の【授業を登録ボタン】をクリックします。



- ・授業を登録できると、⑩のように選択した授業時間に、時間、幼児の活動または学習名が表示されます。自分が作成した授業には、指導者の欄に自分の名前が表示されます。
- ・授業を登録したら、追加した授業について、⑪の「活動または学習内容」を入力します。

- ・入力が終わったら、②の【指導内容を保存】ボタンをクリックします。保存をクリックしないと入力されたことになりませんので注意してください。修正が必要な場合は、入力し直して、再度、保存ボタンをクリックしてください。
- ・続けて授業を追加する場合は、①の【授業の追加】ボタンをクリックします。
- ※登録した授業について、活動または学習名など入力内容を誤ってしまった、直したい場合は、このあとの「◆授業を削除する」を確認してください。入力内容のみを修正することはできないので、一度消して、再度作成(追加)する必要があります。

(2) 参観する授業を追加する場合



~ 他のクラス/グループを選んでいるとき ~



- ・授業の追加メニューが表示されます。⑭の部分で「自分の授業を追加する」か「参観する授業を追加する」かを選ぶことができます。参観する授業を追加する場合は「参観する授業を追加する」をクリックします。
- ・⑮の〈自分のクラス/グループ〉と〈他のクラス/グループ〉のボタンをクリックすることで、自分と同じグループの教育実習生の授業を追加するか、他のクラスや学年の教育実習生のクラスを追加するかを切り替えることができます。
- ・⑮でどちらかを選択すると、⑯の部分に、追加できる授業が一覧表示されます。ここには、現在開いている日付と同じ日付に作成されている授業が表示されます。参観する予定の授業が表示されていない場合、まだ授業が作成されていないか(事前に、授業を担当する本人が作成する必要があります)、日付が異なる場合がありますのでご注意ください。
- ・⑥の中から、追加する授業をクリックし、選択状態(チェックをつけた状態)にします。 その後、⑰の【選択した授業を追加】ボタンをクリックします。



- ・授業を追加できると、®のように参観する予定のコマに、参観する授業の時間、幼児の活動または学習 名が表示されます。指導者の欄には参観する授業の指導者の名前が表示されます。
- ・その後、追加した授業の⑩の「指導内容」を入力し、⑩の【指導内容を保存】をクリックします。
- ※参観する授業を間違えて追加してしまった、直したい場合は、このあとの「◆参観する授業を削除する」を確認してください。時間割から参観する授業を削除して、再度正しい参観する授業を追加することができます。



・このように、「自分の授業を追加する」と「参観する授業を追加する」を選んで追加しながら、1日の 時間割を作成します。 (3) 授業を削除する(まちがえて作成してしまったとき、入力内容をなおしたいとき)



- ・自分の授業を作成したときに、入力内容(授業時間、幼児の活動または学習名)をまちがえてしまって 直したい場合は、授業を削除して、もう一度正しい入力内容で授業を作成する必要があります。
- ・まず、時間割から修正したい授業名をクリックします。すると、上記の画像のように「授業記録の e ポートフォリオ・コンテナ」が表示されます。
- ・このなかの②の【授業を削除する】ボタンをクリックすることで、授業を削除でき、授業を作成し直す ことができます。
- ※ただし、学習指導案などの授業者の記録や自己評価、相互評価、教員評価がすでに登録されている場合 に授業を削除すると、その記録がすべて削除され復元することができません。作成直後でなく、ある程 度使用してから授業を削除しようとする場合は、削除せずそのまま利用するようにしてください。

(4) 参観する授業を削除する(参観をやめるとき)



- ・参観する授業を選ぶときに、まちがえて別の授業を選択して追加してしまった場合は、時間割から参観 する授業を削除して、もう一度正しい参観する授業を選んで追加する必要があります。
- ・まず、時間割から修正したい(授業参観をやめる)授業をクリックします。すると、上記の画像のよう に「授業記録の e ポートフォリオ・コンテナ」が表示されます。
- ・このなかの②の【授業参観をやめる】をクリックすることで、時間割から参観する授業を削除でき、別の参観する授業を追加することができます。
- ※ただし、参観する授業について、授業参観者の記録、相互評価やコメントを登録している場合に授業参観をやめると、自分が登録した授業参観者の記録、相互評価やコメントが削除され復元することができません。記録や相互評価、コメントを登録していたりしている中で授業参観をやめようとする場合は、削除せずそのまま利用するようにしてください。

(5) 参観者を追加する(参観者を招待する)

- ・自分が作成した授業では、参観予定の教育実習生や、指導いただく指導教員の先生を、参観者として追加(招待)することができます。
- ・自分が作成した授業は、他の教育実習生がそれぞれ「参観する授業を追加する」の操作をすることで追加してもらうこともできますが、招待を送ることもできますので、必要に応じて活用してみましょう。
- ・なお、招待するには、招待する人のログイン ID (a121717y や kmaruyam) か、もしくは、氏名 (丸山 浩平 もしくは 丸山 浩平) を入力して検索する必要があります。事前に伺っておく必要があったり、わからない場合、検索の仕方を工夫したりする必要があるので、注意してください。



・自分の作成した授業に、参観者を追加(招待)したい場合、時間割の中から招待したい授業を開きます。



・開いた授業記録の e ポートフォリオ・コンテナのなかの②の【参観者を追加する】をクリックします。



- ・参観者を追加する画面が開きます。この画面の③の検索ボックスを使って、追加(招待)したい教育実習生や指導教員の先生のユーザ ID やフルネームを入力して、検索していきます。
- ・具体的には、次のように③に入力して、検索します。ここでは、フルネームが「小金井 花子」さん、 ユーザ ID が「tgu-user12」の人を例にして検索してみます。

パターン1:ユーザ ID がわかっている場合は、ユーザ ID を正しく入力します。



パターン2: フルネームがわかっている場合は、フルネームを正しく入力します。フルネームで姓名の間に半角スペースか全角スペースを必ず入力します(小金井 花子 または 小金井 花子)





※姓名の間に「半角スペース」を入れても検索がヒットしない場合、「全角スペース」を入れて検索してみましょう。その逆で「全角スペース」を入れてもヒットしない場合、「半角スペース」を入れて検索してみてください。

パターン3:ユーザ ID が一部しかわからない場合、分かる部分まで入力して、その後ろに半角記号のアスタリスク「*」を入力します。



パターン4: フルネームの一部しかわからない場合、分かる部分まで入力して、その後ろに半角記号のアスタリスク「*」を入力します。





・追加(招待)したい人が検索に表示されたら、④のようにチェックボックスにチェックを入れて選択状態にします。その後、⑤の【招待する】ボタンをクリックします。



・追加(招待)が完了すると、「招待メッセージを送信しました」と確認画面が表示されますので、 【OK】ボタンをクリックします。

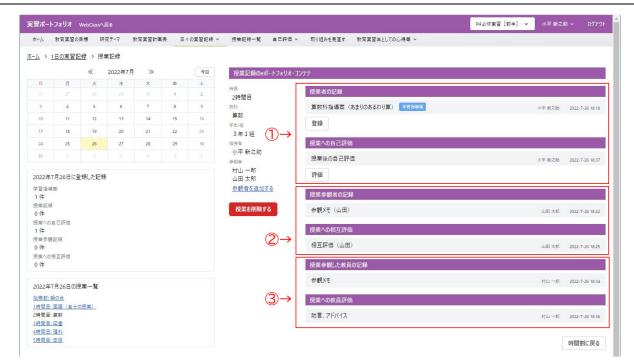


- ・追加(招待)を受けると、ホーム画面の左側に「授業参観に招待されています」と⑥のようにメッセージが表示されます。
- ・ここで、【承認】をクリックすることで、自分の時間割(招待された日付の時間割)に参観する授業と して追加されます。
- ・【削除】をクリックすると、授業参観への招待を辞退することができます。

3-2. 自分の授業への授業記録の登録、自己評価の登録

- ・授業を作成すると、その授業や予定に関する記録(学習指導案や授業、実習に関するファイル)、気づいたことや振り返りの自己評価を登録できる「授業記録の e ポートフォリオ・コンテナ」が作成されます。
- ・時間割で、教科名や予定、学習指導内容を記録できるだけでなく、その授業や予定における自分の実習 の記録をまとめていくことができるものです。
- ・また、参観する授業として他の教育実習生や指導教員の先生が追加することで、自分が登録した学習指 導案を共有できるほか、他の教育実習生の参観した記録やアドバイスや気づいたことの相互評価や、指 導教員の先生の参観した記録や助言やアドバイスの教員評価もいっしょにまとめることができます。



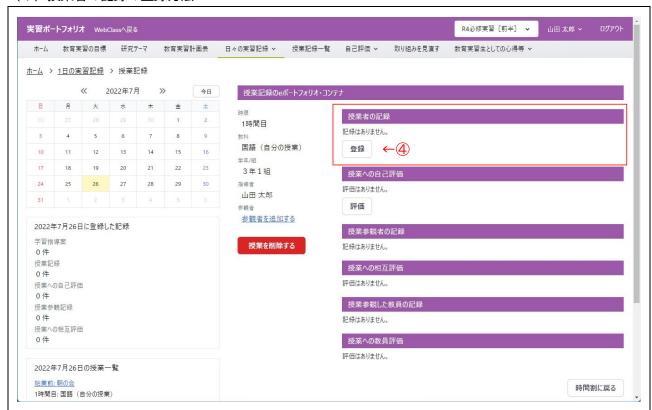


- ・時間割から、自分の作成した授業名をクリックすると、上記の画像のような「授業記録の e ポートフォーリオ・コンテナ」が表示されます(画像ではすでに各種記録が登録されています)
- ①授業者の記録/授業への自己評価(授業を作成した本人/指導者に表示されている人が登録するもの) 授業者の記録:授業の学習指導案や参考とした資料、教材のファイルを登録/表示する部分 授業への自己評価:授業への自己評価(授業前や授業後の振り返り等)を登録/表示する部分
- ②授業参観者の記録/授業への相互評価(参観する授業として追加した教育実習生が登録するもの) 授業参観者の記録:授業参観した記録やそのファイルを登録/表示する部分

授業への自己評価:授業への相互評価(気づいたこと・アドバイス)を登録/表示する部分

- ③授業参観した教員の記録/授業への教員評価(参観する授業として追加した指導教員が登録するもの) 授業参観した教員の記録:授業参観した教員の記録やそのファイルを登録/表示する部分 授業への自己評価:授業への教員評価(アドバイス・助言)を登録/表示する部分
- ・ここでは、①授業者の記録/授業への自己評価の登録方法について説明していきます。②授業参観者の記録/授業への相互評価の登録方法は、後のページを参照してください。

(1)授業者の記録の登録方法

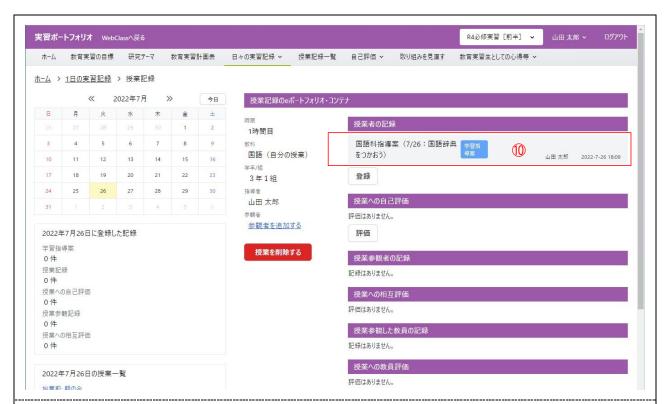


・授業者の記録(学習指導案や参考とした資料、教材のファイル)を登録するには、授業者の記録の中の ④の【登録】ボタンをクリックします。



- ・授業記録の登録画面が表示されますので、⑤~⑧について入力、選択します
 - ⑤**タイトル**:登録するファイルのタイトルを入力します(必須)
 - **⑥ファイルへのコメント**:必要に応じて、登録するファイルについてメモやコメントを入力します
 - ⑦ファイルの選択:登録するファイルを選択します(必須)
 - **⑧ファイルの種類:**登録するファイルが「学習指導案」である場合、チェックを入れます

・⑤~⑧の入力、選択ができたら、⑨の【アップロード】ボタンをクリックし、登録します。



- ・授業者の記録を登録すると、授業者の記録の欄に⑩のように追加されていきます。
- ・内容を確認したい、タイトルやファイルを差し替えたい場合は、確認したい授業者の記録をクリックします。



- ・授業者の記録は、①のように確認できます。ファイルは②をクリックするとダウンロード/閲覧できます。
- ・内容やファイルを差し替えたい、または、授業者の記録を削除したい場合は、⑬の【…】ボタンをクリックし、【編集】か【削除】を選びます。
- ・【編集】ボタンをクリックすると、再度、授業記録の登録画面が開きますので、必要な部分を修正して、 アップロードを押してください。
- ・【削除】ボタンをクリックすると、登録した授業者の記録そのものを削除できます。

(2) 授業への自己評価の登録方法



・授業への自己評価(授業後の振り返り、授業前・学習指導案作成後の振り返り等)を登録するには、授業への自己評価の中の⑭の【評価】ボタンをクリックします。

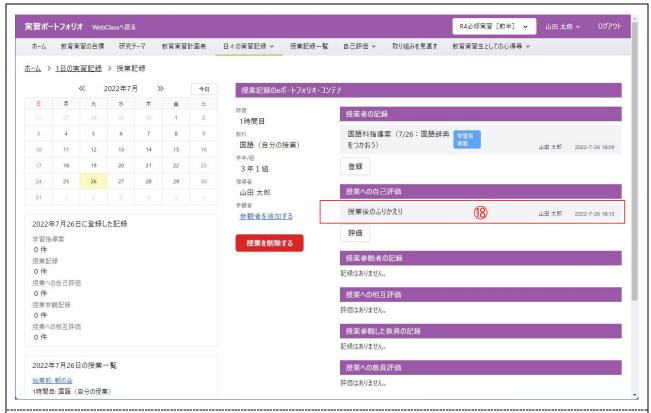


・授業への自己評価の登録画面が表示されますので、⑮、⑯について入力します

(5)タイトル:登録する自己評価のタイトルを入力します(必須)

⑩振り返り:自己評価(授業後の振り返り、授業前・学習指導案作成後の振り返り等)を入力します(必須)

・⑮、⑯の入力ができたら、⑰の【評価】ボタンをクリックし、登録します。



- ・授業への自己評価を登録すると、授業への自己評価の欄に⑱のように追加されていきます。
- ・内容を確認したい、入力した内容を修正したい場合は、確認したい自己評価をクリックします。

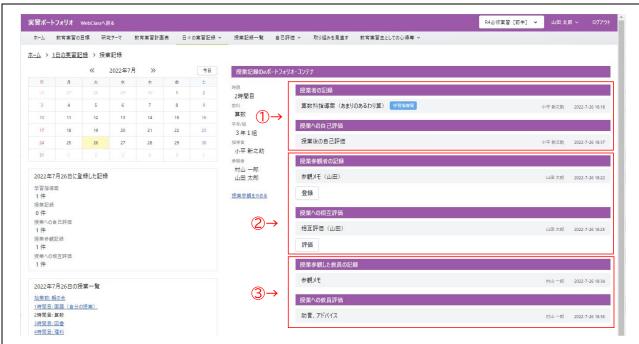


- ・授業への自己評価は、⑩のように確認できます。
- ・入力した内容を修正したい、または、削除したい場合は、②の【…】ボタンをクリックし、【編集】か【削 除】を選びます。
- ・【編集】ボタンをクリックすると、再度、授業への自己評価登録画面が開きますので、必要な部分を修正 して、評価を押してください。
- ・【削除】ボタンをクリックすると、登録した授業への自己評価そのものを削除できます。

3-3. 参観する授業への授業参観記録の登録、相互評価の登録

- ・参観する授業を追加すると、その授業を担当する教育実習生が作成した授業(授業記録の e ポートフォーリオ・コンテナ)を表示できるようになります。
- ・参観者として、授業記録の e ポートフォリオ・コンテナを表示すると、その授業を担当する教育実習生が作成した学習指導案を確認できたり、その授業を参観した記録(参観したときにメモ、気づいたことをまとめたファイルなど)、気づいたことやアドバイスの相互評価を登録したりできるようになります。
- ・他の教育実習生、他クラス、他学年の教育実習生の授業を参観することが決まったら、自分の時間割に その参観する授業を追加して、事前に学習指導案を確認したり、授業後には気づいたことやアドバイス を相互評価として登録したりするようにしましょう。





- ・時間割から、参観する授業として追加した授業名をクリックすると、上記の画像のような「授業記録の e ポートフォリオ・コンテナ」が表示されます(画像ではすでに各種記録が登録されています)。
- ①授業者の記録/授業への自己評価(授業を作成した本人/指導者に表示されている人が登録するもの) 授業者の記録:授業の学習指導案や参考とした資料、教材のファイルを登録/表示する部分 授業への自己評価:授業への自己評価(授業前や授業後の振り返り等)を登録/表示する部分
- ②授業参観者の記録/授業への相互評価(参観する授業として追加した教育実習生が登録するもの) 授業参観者の記録:授業参観した記録やそのファイルを登録/表示する部分

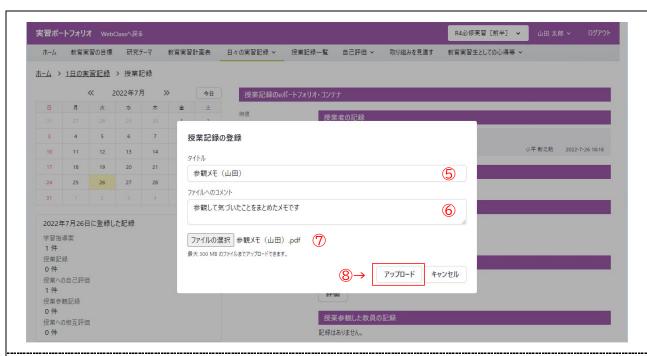
授業への自己評価:授業への相互評価(気づいたこと・アドバイス)を登録/表示する部分

- ③授業参観した教員の記録/授業への教員評価(参観する授業として追加した指導教員が登録するもの) 授業参観した教員の記録:授業参観した教員の記録やそのファイルを登録/表示する部分 授業への自己評価:授業への教員評価(アドバイス・助言)を登録/表示する部分
- ・ここでは、②授業参観者の記録/授業への相互評価の登録方法について説明していきます。

(1) 授業参観者の記録登録方法



・授業参観者の記録(参観したときにメモ、気づいたことをまとめたファイルなど)を登録するには、授業参観者の記録の中の④の【登録】ボタンをクリックします。



- ・授業参観者の記録の登録画面が表示されますので、⑤~⑦について入力、選択します
 - ⑤**タイトル**:登録するファイルのタイトルを入力します(必須)
 - ⑥ファイルへのコメント:必要に応じて、登録するファイルについてメモやコメントを入力します
 - ⑦ファイルの選択:登録するファイルを選択します(必須)
- ・⑤~⑦の入力、選択ができたら、⑧の【アップロード】ボタンをクリックし、登録します。



- ・授業参観者の記録を登録すると、授業参観者の記録の欄に⑨のように追加されていきます。
- ・内容を確認したい、タイトルやファイルを差し替えたい場合は、確認したい授業者の記録をクリックします。



- ・授業参観者の記録は、⑩のように確認できます。ファイルは⑪をクリックするとダウンロード/閲覧できます。
- ・内容やファイルを差し替えたい、または、授業参観者の記録を削除したい場合は、②の【…】ボタンを クリックし、【編集】か【削除】を選びます。
- ・【編集】ボタンをクリックすると、再度、授業参観者の記録の登録画面が開きますので、必要な部分を修正して、アップロードを押してください。
- ・【削除】ボタンをクリックすると、登録した授業参観者の記録そのものを削除できます。

(2)授業への相互評価の登録方法



・授業への相互評価(気づいたことやアドバイス等)を登録するには、授業への相互評価の中の⑬の【評価】ボタンをクリックします。



・授業への相互評価の登録画面が表示されますので、⑭、⑮について入力します

⑭タイトル:登録する自己評価のタイトルを入力します(必須)

⑮振り返り:相互評価(気づいたことやアドバイス等)を入力します(必須)

・⑭、⑮の入力ができたら、⑯の【評価】ボタンをクリックし、登録します。

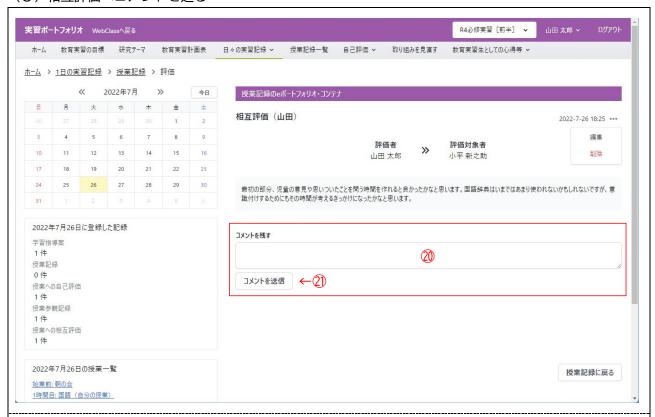


- ・授業への相互評価を登録すると、授業への相互評価の欄に⑪のように追加されていきます。
- ・内容を確認したい、入力した内容を修正したい場合は、確認したい相互評価をクリックします。



- ・授業への相互評価は、⑱のように確認できます。
- ・入力した内容を修正したい、または、削除したい場合は、⑩の【…】ボタンをクリックし、【編集】か【削 除】を選びます。
- ・【編集】ボタンをクリックすると、再度、授業への相互評価登録画面が開きますので、必要な部分を修正 して、評価を押してください。
- ・【削除】ボタンをクリックすると、登録した授業への相互評価そのものを削除できます。

(3) 相互評価ヘコメントを送る



- ・登録された相互評価には、コメントを返したり、補足したりすることができます。
- ・相互評価に対してコメントを送信するには、②の【コメントを残す】の欄にコメントを入力します(コメントはあとから削除、修正することができませんので、注意して入力しましょう)。
- ・20の入力が終わったら、20の【コメントを送信】をクリックして、送信します。



- ・コメントを送信すると、②のように表示されます。
- ・コメントに対してさらにコメントを返すこともできますので、その場合は、コメントを入力して、【コメ

ントを送信】をクリックして、送信してください。

教育実習開始から終了まで日々入力する

4. 日々の日誌(1日の振り返り)の入力



・メニューバーから【日々の実習記録】→【1日の振り返り】をクリックすると、1日の振り返り(日誌) 画面が表示されます。



- ・入力したい日誌の日付が合っていることを確認します。日付がずれている場合、左のカレンダーから入 力したい日誌の日付をクリックして、日付をあわせてください。
- ・日付が合っていることが確認できたら、②の欄に1日の振り返りを入力します。③の部分に表示される 1日の振り返りの入力目安を参考にしながら入力していきます。目安をこえて入力しても問題ありません。
- ・入力がおわったら、④の【振り返りを保存】ボタンをクリックして保存します。保存をクリックしない と入力されたことになりませんので注意してください。



・1日の振り返りの入力後に、修正が必要な箇所を見つけた場合は、右上の【えんぴつマーク】をクリックすると、編集ができます。修正を反映させた後、【振り返りを保存】ボタンをクリックしてください。



・入力した1日の振り返りは、指導教員の先生の確認(助言の入力)が終わると、その日の1日の振り返りの【指導教諭からの助言】のところに、コメント(助言)が表示されます。

教育実習の中間に入力する

5. 教育実習自己評価表(中間評価)の入力



・メニューバーの【自己評価】から、自分の入力した自己評価のレビュー、中間評価の入力、最終評価の 入力ができます。



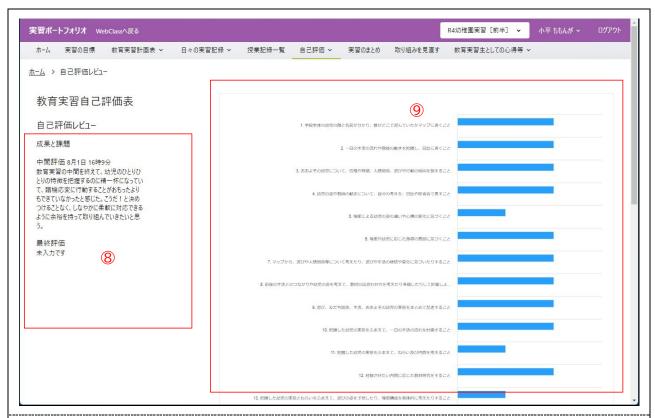
・【自己評価】→【自己評価レビュー】をクリックすると、自分の入力した中間評価や最終評価の内容を確認できます。中間評価などの入力前は何も表示されませんが、②には入力した「成果と課題」の内容、 ③には中間評価や最終評価で自己評価した内容が可視化されます。



・④の【自己評価】→【中間評価】をクリックすると、中間評価画面が表示されます。この画面から、教育実習自己評価表の中間評価を入力することができます。



- ・中間評価(最終評価も同じ)は、大きく分けて2つ入力します。
- ・まず、⑤の部分に表示されている項目について、教育実習の中間時点での自分のことについて当てはまるものを選択します。その時点で評価できない項目がある場合は、「評価なし」を選択します。
- ・次に、⑥の部分の【成果と課題(中間評価)】に、教育実習の中間時点での成果と課題を入力します。
- ・それぞれ、入力が終わったら⑦の【保存】ボタンをクリックします。保存をクリックしないと入力され たことになりませんので注意してください。
- ・入力後に、修正が必要な箇所が見つかった場合、修正を反映させた後、【保存】 ボタンをクリックします。



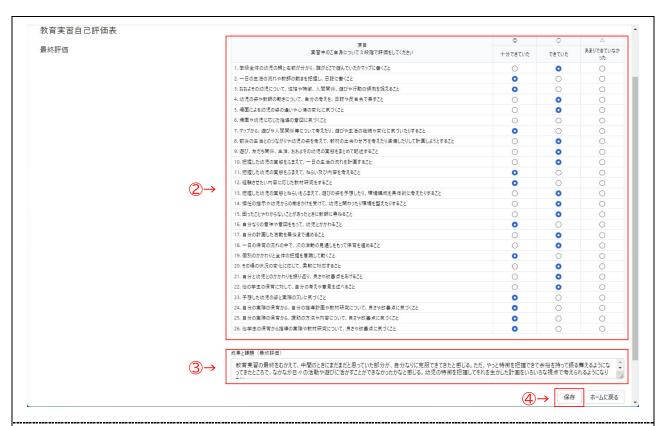
・中間評価の入力後、メニューバーから【自己評価】→【自己評価レビュー】をクリックすると、中間評価で入力した内容が反映された、自己評価のレビュー画面が表示されます。⑦には自分が入力した成果と課題が表示されます。⑧には自分が自己評価した内容が可視化されます。

教育実習最終日に入力する

6. 教育実習自己評価表(最終評価)の入力



・【自己評価】→【最終評価】をクリックすると、最終評価画面が表示されます。この画面から、教育実習 自己評価表の最終評価を入力することができます。



- ・最終評価(中間評価と同じ)は、大きく分けて2つ入力します。
- ・まず、②の部分に表示されている項目について、教育実習の最終時点での自分のことについて当てはまるものを選択します。その時点で評価できない項目がある場合は、「評価なし」を選択します。
- ・次に、③の部分の【成果と課題(最終評価)】に、教育実習の最終時点での成果と課題を入力します。
- ・それぞれ、入力が終わったら④の【保存】ボタンをクリックします。保存をクリックしないと入力され たことになりませんので注意してください。
- ・入力後に、修正が必要な箇所が見つかった場合、修正を反映させた後、【保存】ボタンをクリックします。



・最終評価の入力後、メニューバーから【自己評価】→【自己評価レビュー】をクリックすると、中間評価、および、最終評価で入力した内容が反映された、自己評価のレビュー画面が表示されます。⑤には自分が入力した成果と課題が表示されます。⑥には自分が自己評価した内容が可視化されます。